



2021年12月24日

各 位

会 社 名 株式会社リンコーコーポレーション  
代 表 者 名 代表取締役社長 南 波 秀 憲  
(コード番号 9355 東証第二部)  
お問合せ先 取 締 役 前 山 英 人  
(TEL. 025 - 245 - 4113)

### 新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書

当社は、2022年4月に予定される株式会社東京証券取引所の市場区分の見直しに關しまして、本日開催の取締役会において「スタンダード市場」を選択することを決議し、市場選択の申請書を提出いたしました。当社は、移行基準日時点（2021年6月30日）におきまして、当該市場区分の上場維持基準を充たしていないことから、下記のとおり、新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書を作成しましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の移行基準日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況は、以下のとおりとなっており、流通株式比率の基準を充たしておりません。当社は、2025年3月期末までに上場維持基準を充たすため、「取組の基本方針、課題及び取組内容」に記載の各取組みを進めて参ります。

	株主数 (人)	流通株式比率 (単位)	流通株式時価総額 (億円)	流通株式比率 (%)
当社の状況 (移行基準日時点)	609人	5,235単位	10.3億円	19.3%
上場維持基準	400人	2,000単位	10億円以上	25%以上
計画書に記載の項目				○

## 2. 上場維持基準の適合に向けた取組の基本方針、課題及び取組内容

### (基本方針)

当社は、これまで事業運営上の取引等関係の深い事業法人との連携を重視した株主構成を基本としておりました。今後は、事業法人株主様の協力関係を維持しつつ、事業法人株主様に対して、所有されている当社株式の一部について市場売却を要請いたします。また、安定的な経営基盤の確立と企業価値の向上に向けた施策に継続的に取り組み、個人をはじめとした投資家の皆様による当社株式への投資を呼び込むことで、流通株式比率の基準への適合を目指して参ります。

### (課題と取組み)

個人をはじめとした投資家の皆様に、当社株式への投資を検討していただくためには、当社の安定した経営基盤の確立と企業価値の向上を実現することが重要と考えております。

当社は、2021年10月に策定した「中期経営計画(2022年度～2024年度)」に取組み、安定した経営基盤の確立と中長期的な企業価値向上を目指します。主な内容は、以下のとおりです。

#### ①運輸部門の「コンテナ物流事業の強化」

横浜港で通関業を営んでいる連結完全子会社を2022年2月1日付けで当社が吸収合併することを予定しております。横浜港の通関拠点を継承し、新潟港に加えて、京浜港でも迅速かつ確実な通関・コンテナ物流サービスを提供し、収益向上に繋げて参ります。

#### ②運輸部門の「グループ再編による作業効率の向上」

新潟港を拠点とする連結完全子会社2社間の合併を2022年4月1日付けで行う予定としております。この合併により、新潟港において当社グループ内の荷役作業、倉庫作業の効率を上げるとともに、貨物自動車運送事業の強化を図り、グループの更なるシナジー効果を創出して参ります。

#### ③ホテル事業部門の「コロナ禍後の需要回復を的確に捉えたサービスの提供」

ホテル事業については、新型コロナウイルス感染症による行動自粛の緩和が進むことで、ホテル利用の需要回復が見込まれます。感染防止対策を徹底した上、宿泊、宴会、レストランの各部門で連携して付加価値を高めたサービスを提供し、当ホテルをご利用していただく機会を増やし、収益の回復に繋げて参ります。

また、事業法人株主様に対して、所有されている当社株式の一部について市場売却を要請して参りますが、売却交渉から株式売却に至るまでには、相応の時間がかかることが想定されるため、計画期間は2025年3月期末を見込んでおります。

以 上